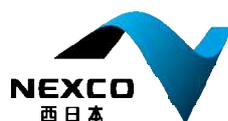


四国横断自動車道 吉野川渡河部の環境保全に関する検討会

環境モニタリング調査（予備調査） 調査結果データ集

（平成 25 年 6 月～平成 26 年 5 月調査分）

みち、ひと…未来へ。



目 次

第 1 章 予備調査の概要.....	1
1.1 調査実施の背景と目的.....	1
【底生生物調査】	3
第 2 章 底生生物調査の概要.....	4
2.1 底生生物調査.....	4
2.2 周辺海域貝類調査.....	6
第 3 章 底生生物調査結果.....	8
3.1 底質.....	8
3.2 底生生物.....	9
3.2.1 種組成の特徴.....	9
3.2.2 多様度.....	11
3.2.3 優占種.....	11
第 4 章 周辺海域貝類調査結果.....	13
4.1 調査結果.....	13
第 5 章 底生生物調査の参考資料.....	15
5.1 底生生物調査.....	16
5.2 周辺貝類生息調査.....	19
【鳥類調査】	20
第 6 章 鳥類調査の概要.....	21
6.1 調査範囲.....	21
6.2 調査内容.....	22
6.2.1 飛翔状況調査.....	22
6.2.2 個体数調査.....	24
6.2.3 夜間の飛翔状況調査.....	25
6.3 調査日時.....	27

第 7 章	飛翔状況調査結果	32
7.1	鳥類の確認状況	33
7.2	鳥類の飛翔高度	34
7.3	シギ・チドリ類の飛翔高度	44
第 8 章	個体数調査結果	49
8.1	鳥類の確認状況	50
8.2	鳥類の生息状況	51
8.3	シギ・チドリ類の生息状況	61
8.4	干潟部における鳥類の出現状況	71
第 9 章	夜間の飛翔状況調査結果	88
9.1	飛翔状況（平面軌跡）	88
9.2	飛翔状況（飛翔高度）	97
第 10 章	鳥類調査の参考資料	99

第 1 章 予備調査の概要

1.1 調査実施の背景と目的

吉野川渡河部では、平成 25 年 6 月に底生生物調査を、平成 25 年 9 月～平成 26 年 5 月にかけて鳥類調査をそれぞれ実施してきた。これらの調査は、調査時に並行して開催されていた「四国横断自動車道 吉野川渡河部の環境保全に関する検討」（以下、検討会と略す。）を円滑に進めるために、NEXCO 西日本(株)が主体となって実施した予備調査の一貫である。

検討会では、橋梁形式を決定するにあたって吉野川渡河部周辺に生息する底生動物と、吉野川渡河部を飛翔する鳥類、または吉野川河口周辺の干潟等に出現する鳥類が注目されており、本調査によってそれらの現況を把握するとともに、検討会で橋梁形式を決定するための判断材料の一つとして提示し、継続的に調査が行われてきた。

そして、検討会ではこれらの予備調査結果を確認しながら、事業の適切な環境影響評価を実施していくための「環境モニタリング調査計画」を平成 26 年 8 月に策定し、平成 26 年 9 月より事前調査として調査が進められてきた。

■底生生物調査について

上記の環境モニタリング調査計画に示された底生生物・底質調査は、吉野川渡河部周辺に広く分散した 26 地点の潮下帯定量調査を実施することとなっている。しかしながら、予備調査の底生生物調査は、計画を策定するための補足的な位置付けであることから、環境モニタリング調査の内容（調査地点や地点数）と異なるものである。

そこで、予備調査の底生生物調査結果について、今後も継続して進めていく環境モニタリング調査や検討会に活用するべく、整理して本データ集にとりまとめた。

■鳥類調査について

上記の環境モニタリング調査計画に示された鳥類調査は、大別して生息状況調査、飛翔状況調査となっている。しかしながら、予備調査の鳥類調査は、計画を策定するための補足的な位置付けであることから、平成 26 年 9 月以降の調査内容と異なるものである。すなわち、予備調査と環境モニタリング調査の整合を図るため、もしくは、予備調査のデータを橋梁形式決定や環境モニタリング調査計画策定のためのデータに留めるのではなく、今後もそのデータを活用していくためには、予備調査結果を再整理し、環境モニタリング調査とのデータの連続性を統一する必要がある。

そこで、予備調査の鳥類調査結果について、環境モニタリング調査に適合する調査結果として再整理し、本データ集にとりまとめた。

※なお、平成 25 年 5 月にも鳥類調査を実施しているが、9 月からの調査及び環境モニタリング調査と整合を取ることができない調査内容のため、本データ集には掲載していない。同調査結果は第 1 回環境部会（平成 25 年 9 月 13 日開催）の参考資料に掲載している。

図 1.1-1 に本データ集の掲載範囲を示す。

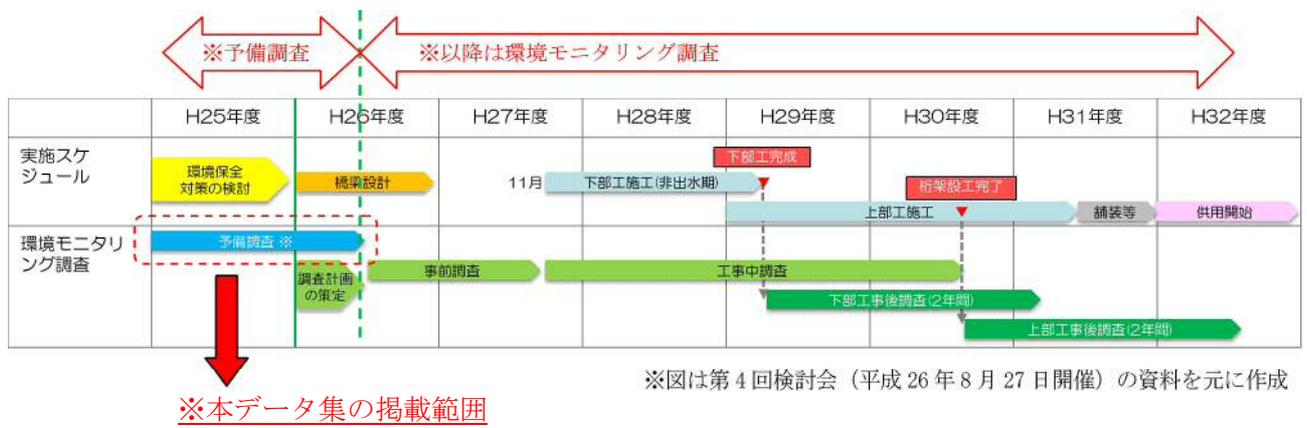


図 1.1-1 本データ集の掲載範囲